

平成28年度

事業報告書

一般財団法人地域社会ライフプラン協会

平成28年度事業報告書

次に掲げる事業について、各地方団体をはじめ会員各位等のご協力を得て、円滑に事務を進めるとともに充実した事業展開を行うことができた。

1 ライフプランセミナー、講演会等の開催

(1) 地方団体等主催セミナー及び事業の支援

ア シニア災害ボランティアシンポジウム等事業

東日本大震災では、数多くのシニアあるいは退職者の方々がボランティアとして活躍された。また、今日、被災地では復興事業に携わる職員が不足し、全国の自治体から応援の職員を派遣しているが、復興事業が長期化するにつれ、現職公務員の派遣による支援も限界があることから、公務員や民間会社を退職したいいわゆるシニア層で被災地に直接必要な土木、区画整理、用地交渉、福祉などの経験を有する退職者の支援が求められている。

この事業は、公務員をはじめとする退職者の専門的な知識、豊富な人生経験を、災害時における復旧・復興の力として活用する方途について検討するものであり、課題の指摘、今後のボランティア活動の展開、ネットワークの構築などについて意見交換を行った。

○ 福岡県との共催

① テーマ：「災害ボランティアシンポジウム」

～高齢社会における災害ボランティアのあり方～

② 開催日・会場：平成28年11月9日(水) 九州ビル9階大ホール

③ 主催：福岡県・当協会

④ 講演1：「巨大災害に備えるシニア社会」

講演者：室崎益輝氏（兵庫県立大学防災教育研究センター長）

講演2：「災害とボランティア～熊本地震を踏まえて～」

講演者：明城徹也氏（特定非営利活動法人全国ボランティア支援団体
ネットワーク事務局長）

○ 埼玉県との共催

① テーマ：「シニア災害ボランティアシンポジウム in 埼玉」

～災害とボランティア～

② 開催日・会場：平成28年12月14日(水) ウェスタ川越 多目的ホール

③ 主催：埼玉県・当協会

④ 基調講演：「災害とボランティア～相次ぐ災害救援の現場から～」

講演者：栗田暢之氏（認定特定非営利活動法人レスキューストック
キヤード代表理事）

パネルディスカッション：「災害から地域を守るシニアボランティア活動
と今後の課題」

コーディネーター：栗田暢之氏

パネリスト：木船賢治氏（埼玉県防災士会会長）

：飯田芳幸氏（認定特定非営利活動法人キャンパー代表
理事）

：浦野 愛氏（認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事）

○ 島根県との共催

- ① テーマ：「シニア災害ボランティアセミナー」
- ② 開催日・会場：平成29年1月14日(土) 浜田市総合福祉センター
- ③ 主催：島根県・当協会
後援：浜田市・社会福祉法人島根県社会福祉協議会・社会福祉法人浜田市社会福祉協議会
- ④ 講演1：「超高齢化社会と災害ボランティア～阪神・淡路大震災以降の災害に学ぶ～」
講演者：室崎益輝氏（兵庫県立大学防災教育研究センター長）
講演2：「シニア世代のボランティア活動～これまでの自然災害ボランティア活動を踏まえて～」
講演者：小松洋吉氏（東北福祉大学教授）

○ 愛知県との共催

- ① テーマ：「シニア災害ボランティアシンポジウム～ボランティアの力で災害に打ち克つ～」
- ② 開催日・会場：平成29年1月15日(日) 名古屋文理大学文化フォーラム 小ホール
- ③ 主催：愛知県・稲沢市・当協会
共催：防災のための愛知県ボランティア連絡会
- ④ 基調講演：「災害に克つためのボランティア活動」
講演者：栗田暢之氏（認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事）
パネルディスカッション：「シニア世代の災害シニアボランティア活動と今後の課題」
コーディネーター：栗田暢之氏
パネリスト：秋寄光輝氏（熊本 YMCA 益城ボランティアセンター長）
：岩田俊夫氏（ブラザー工業(株)CSR&コミュニケーション部シニアチームマネージャー）
：椿 佳代氏（なごや防災ボラネット幹事）

○ 茂原市との共催

- ① テーマ：「災害ボランティアシンポジウム in 茂原」
- ② 開催日・会場：平成29年1月21日(土) 東部台文化会館 3階音楽ホール
- ③ 主催：茂原市・当協会
後援：長生郡市広域市町村圏組合消防本部・社会福祉法人茂原市社会福祉協議会
- ④ 基調講演：「災害とボランティア～相次ぐ災害救援の現場から～」
講演者：栗田暢之氏（認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事）
パネルディスカッション：「災害から地域を守るシニアボランティア活動と今後の課題」
コーディネーター：栗田暢之氏
パネリスト：木船賢治氏（埼玉県防災士会会長）
：阿部英一氏（社会福祉法人東松島市社会福祉協議会常務理事・事務局長）

：宗片恵美子氏（特定非営利活動法人イコールネット仙台代表理事）

○ 栃木県との共催

- ① テーマ：「シニア災害ボランティアシンポジウム in 栃木」
- ② 開催日・会場：平成29年2月7日(火)栃木県総合文化センター サブホール
- ③ 主催：栃木県・当協会・社会福祉法人栃木県社会福祉協議会
- ④ 基調講演：「災害ボランティアの役割やその支援のあり方」
講演者：千川原公彦氏（ウエザーハート災害福祉事務所代表）
パネルディスカッション：「災害ボランティアに関する取組や課題」
コーディネーター：千川原公彦氏
パネリスト：長谷川万由美氏（宇都宮大学教育学部教授）
：高山弘毅氏（社会福祉法人前橋市社会福祉協議会地域福祉課主任）
：矢崎かおる氏（株式会社ツクイ小山営業所介護支援専門員）

イ 被災地派遣初任研修・心のケア事業

東日本大震災で被災した市町村の復旧・復興に携わる職員として期間を定めて採用された任期付職員等に対し、地方自治制度、財務会計制度、守秘義務などの研修を通じ、市町村職員としての基本姿勢や職務遂行上必要な最新の知識を習得することを支援するもので、岩手県及び宮城県において次の研修を実施した。

- ① 岩手県市町村職員研修協議会
市町村新規採用職員(任期付を含む)研修
第1期 期日:平成28年4月13日～15日
第2期 期日:平成28年4月20日～22日
- ② 宮城県市町村職員研修所
市町村任期付職員研修
A日程 期日：平成28年9月5日～6日
B日程 期日：平成29年2月16日～17日

また、震災復興業務に従事する任期付職員並びに派遣職員は、用地交渉や担当業務を推進するに当たり、業務手続手法の相違や方言への戸惑いをはじめ、被災の現状を目の当たりにしてどう対処していけば良いのかなど、長期的な仕事の中で膨大な勤務に対する達成感を味わえず、悩みを抱える職員が少なくない。今まで経験したことのない状況の下で、過酷な復興業務を担当するなどしてストレスが蓄積するため心のケアを行う必要があり、ストレスとの向き合い方や心身の調子を上手に保つ方法を学ぶとともに、同じ境遇にある職員同士で語り合うことにより課題解決の糸口をつかめるように、心身のリフレッシュを兼ねた心のケアを推進するための支援として、岩手県、宮城県及び福島県において次の研修を実施した。

- ① 岩手県政策地域部市町村課
派遣職員等メンタルヘルスケア研修
第1回 平成28年5月9日～10日(盛岡市)
第2回 平成28年6月9日～10日(盛岡市)
第3回 平成28年7月28日～29日(盛岡市)
- ② 宮城県市町村職員研修所

他県他市町村派遣職員等メンタルヘルス研修

A 日程 平成 28 年 9 月 14 日～15 日(東北自治総合研修センター)

B 日程 平成 28 年 12 月 5 日～ 6 日(東北自治総合研修センター)

③ 福島県総務部市町村行政課

第 1 回 平成 28 年 10 月 24 日(いわき市)

第 2 回 平成 28 年 10 月 26 日(南相馬市)

第 3 回 平成 28 年 11 月 1 日(郡山市)

ウ ライフプランセミナーの共催事業

ライフプランセミナーの一層の普及を図るため、地方団体又は共済組合で協会と共催でライフプランセミナーを開催する団体並びに地方団体と協働して地域づくりに取り組んでいる商店街等で働く従業員に対しライフプラン施策を推進する法人を選定し、共催希望の申し込みがあり、採択した 61 セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や健康づくり等の専門講師や当協会職員及び賛助会員企業社員を講師として無償派遣するとともに、対象者別のライフプランガイドブックの無償提供等の総合的支援を行った。

また、iDeCo（個人型確定拠出年金）に関する 36 のセミナーを共催し、無償で講師を派遣するとともに、iDeCo ハンドブックを無償で配付した。

エ 講師派遣事業(無償派遣)

地方団体や共済組合が主催し、参加者が 50 名を超えるライフプランセミナーを支援するため、117 セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や講師として当協会職員及び賛助会員企業社員を無償で派遣した。

オ 小規模ライフプランセミナー開催支援事業

地方団体及び共済組合が主催するライフプランセミナー(上記エを除く。)を支援するため、22 セミナーに対し、当協会職員を講師(講師料無償)として派遣した。

(2) セミナーの開催

ア ライフプラン基礎体験セミナーの開催

ライフプランの円滑な実施に資するため、地方団体及び共済組合の新任の福利厚生担当者を対象に、ライフプランセミナーの企画と運営にかかる基本的知識の習得を目的として、次のとおり開催した。

(東京会場)

① 開催日：平成 28 年 7 月 7 日～ 8 日

② 会 場：東京グリーンパレス(東京都千代田区二番町)

③ 講演 1：「ライフプランセミナーの企画と運営」

講師：当協会職員

講演 2：「ライフプラン総論」

講師：当協会職員

講演 3：「健康づくり：生涯元気で過ごすための秘訣」

講師：和田奈美佳氏(特定非営利活動法人日本成人病予防協会)

講演 4：「家庭経済設計」

講師：小口聡史氏(日本生命保険相互会社)

(大阪会場)

- ① 開催日：平成 28 年 7 月 14 日～15 日
- ② 会 場：梅田スカイビル(大阪市北区大淀中)
- ③ 講演 1：「ライフプランセミナーの企画と運営」
講師：当協会職員
- 講演 2：「ライフプラン総論」
講師：当協会職員
- 講演 3：「健康づくり：生涯元気で過ごすための秘訣」
講師：和田奈美佳氏(特定非営利活動法人日本成人病予防協会)
- 講演 4：「家庭経済設計」
講師：川根暁子氏(三井住友銀行)
須磨暢秀氏(三井住友銀行)

イ ライフプラン専門セミナーの開催

ライフプランの各分野の専門知識の習得を図ると共に、ライフプランセミナー開催に資するカリキュラム策定の参考に資するため、地方団体及び共済組合の福利厚生担当者を対象に、次により開催した。

- ① 開催日：平成 29 年 1 月 20 日
- ② 会 場：ホテル ルポール麴町(東京都千代田区平河町)
- ③ 講演 1：「iDeCo（個人型確定拠出年金）活用術～老後資金を考える～」
講師：山崎俊輔氏(フィナンシャル・ウイズダム代表)
- 講演 2：「笑い与健康～脳トレ！筋トレ！脂肪トレ！」
講師：中村真奈子氏(株) マナ・ウエイ代表取締役)
- 講演 3：「自助努力・自己責任時代のライフプランニング」
講師：得丸英司氏(株) 星和ビジネスリンク執行役員)

ウ ライフプラン相談業務セミナーの開催

ライフプランについての相談技法の向上、専門知識の習得、相談実例や相談の傾向の把握など、相談業務の充実に資するため、地方団体及び共済組合のライフプラン相談員及び担当者を対象に、次により開催した。

- ① 開催日：平成 28 年 9 月 2 日
- ② 会 場：ホテル ルポール麴町(東京都千代田区平河町)
- ③ 講演 1：「相談員業務の基礎知識と技法」
講師：久野安代氏(有) 敬愛取締役)
- 講演 2：「現役時代から考えるリタイアメントプラン」
講師：山崎俊輔氏(フィナンシャル・ウイズダム代表)
- 講演 3：「被用者年金一元化後の相談業務」
講師：但馬達郎氏(地方職員共済組合年金相談室長)

(3) ライフプラン講演会の開催

健康な身体づくりに資するため、次によりライフプラン講演会を開催した。

- ① 開催日・会場：平成 28 年 5 月 17 日 ホテル ルポール麴町(東京都千代田区平河町)
- ② テーマ：「突然のがん告知、その時あなたはどのようにする」
講師：森山紀之氏(東京ミッドタウンクリニック健診センター長)

(4) 若者ライフデザインに関する調査研究事業

全国の市町村における少子化対策、特に、若年層の定着を図るための諸施策の取り組み支援策の一つとして、当協会が行っている生涯生活設計の充実のための「ライフプランセミナー」を民間会社が行っている結婚力アップ講座や自分の人生や結婚生活の未来を考える「未来デザインセミナー」に組み込んだ「若者ライフデザインセミナー」と体験型交流ツアーを実施し、地方自治体の結婚支援や地元定着率の向上に繋がるような方策について調査研究を行った。

〈モニター自治体として5団体を選定して実施〉

ア 長野県南信州広域連合 1市13町村（飯田市、高森町、松川町、阿南町、阿智村、売木村、大鹿村、下條村、喬木村、天龍村、豊丘村、根羽村、平谷村、泰阜村）

〔ライフデザインセミナー〕

開催日：平成28年5月28日（土）：都内

開催日：平成28年6月25日（土）：飯田市

〔体験型交流ツアー〕

開催日：平成28年7月9日（土）～10日（日）参加者数：32名

イ 鳥取県中部地域 1市4町（倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町）

〔ライフデザインセミナー〕

開催日：平成28年7月27日（水）：都内

開催日：平成28年7月29日（金）：琴浦町

平成28年7月30日（土）：倉吉市

〔体験型交流ツアー〕

開催日：平成28年9月24日（土）～25日（日）参加者数：26名

ウ 北海道札幌広域圏組合 6市2町村（札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村）

〔ライフデザインセミナー〕

開催日：平成28年9月21日（水）：都内

開催日：平成28年10月8日（土）：am札幌市（札幌市以外の男性）

Pm札幌市（札幌市内の女性）

〔交流会（パーティー）とアフターフォローセミナー〕

札幌パーティー

開催日：平成28年10月23日（日）：札幌市 参加者数：69名

（女性34名 首都圏及び札幌市）

（男性35名 札幌市以外の札幌広域圏）

アフターフォローセミナー

開催日：平成28年11月13日（日）：札幌市

エ 群馬県吾妻振興局 4町2村（中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、高山村、東吾妻町）

〔ライフデザインセミナー〕

開催日：平成28年10月19日（水）：都内

開催日：平成28年12月3日（土）：中之条町

〔体験型交流ツアー〕

開催日：平成28年12月3日（土）～4日（日）参加者数：25名

オ 京都府北部地域連携都市圏 5市2町（舞鶴市、福知山市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）

〔ライフデザインセミナー〕

開催日：平成28年11月16日（水）：都内

開催日：平成28年12月3日（土）：舞鶴市

〔体験型交流ツアー〕

開催日：平成29年1月14日（土）～15日（日）参加者数：27名

2 ライフプランについてのガイドブック、情報誌等の作成

(1) 世代に合わせたガイドブックの改訂

地方公務員等がライフプランを作成する参考とするため、生活創造(30歳代)、生活充実(40歳代)、退職準備プログラム(50歳代)の3種類のガイドブック及びライフプラン支援プログラム(CD-ROM)の改訂版を制作し、地方団体及び共済組合に配布した。

また、国家公務員向けの「退職準備ガイドブック～豊かな人生設計に向けて～」を制作した。

(2) ライフプランガイドブックの作成

当協会の社会貢献事業の一環としてライフプランガイドブック(民間版)を制作し、地方団体と協働して地域おこし、地域づくりを行う商店・中小零細企業に勤務する者がライフプランを作成する際の参考とするため、全国商工会連合会及び日本商工会議所の協力を得て、各商工会及び各商工会議所に配布した。

また、全国の公立図書館にも配布し、広く閲覧に供している。

(3) 健康づくりのためのガイドブック

シニアが健康で充実した生活をおくるために役立ててもらうため、健康増進策等を盛り込んだ「セルフ健康チェック～すこやかなセカンドライフへのプランをつくろう～」を増刷し、地方団体及び共済組合が開催するライフプランセミナー等で配布した。

(4) くらしを豊かにするハンドブックの作成等

公的年金制度をわかりやすく解説した「わかりやすい年金」を最新情報に基づいて改訂し、地方団体及び共済組合に配布するとともに、ライフプランセミナー共催団体の参加者に配布した。

3 視聴覚教材の提供

○ 視聴覚教材の提供

ライフプランに関する視聴覚教材として保管しているライフプランに関する視聴覚教材（DVD、ビデオテープ）について、ライフプランセミナー等を行う地方団体、共済組合及び地方団体と地域おこし、地域づくりを協働して行う団体に貸出しを行った。

4 普及啓発活動

(1) ライフプラン情報誌「ALPS」の発行

ライフプランに関する情報を幅広く提供するため、ライフプラン情報誌「ALPS」を年3回発行し、地方団体、共済組合及びライフプランセミナー参加者等に配布した。

(2) ホームページの運用及び協会パンフレットの作成

ア ホームページの運用

ホームページの内容の充実を図り、地方公務員等向けのライフプランに関する情報を幅広く提供するとともに、協会業務内容のディスクロージャーに活用した。

また、公務員等へも適用が拡大されたiDeCo（個人型確定拠出年金）について、情報の提供を行った。

イ パンフレットの作成

協会パンフレットを幅広く配布しライフプランの普及啓発を行った。

5 出版物販売事業

以下の出版物について、希望者に販売した。

- ① 世代に合わせたガイドブック
- ② 国家公務員のためのガイドブック
- ③ ライフプランガイドブック
- ④ わかりやすい年金
- ⑤ 健康づくりのためのガイドブック
- ⑥ ライフプラン情報誌「ALPS」

6 福利厚生支援事業

福利厚生紹介支援事業として、地方公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱いにより保険料の割引が受けられる支援を推進するとともに、遺言信託や遺産整理業務を契約した場合の手数料割引等の特典や教育資金、マイカー購入資金、リフォーム資金等の臨時の支出が必要となった場合に、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて金利優遇等を受けられる紹介サービスを情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて行った。

(1) 遺言信託、遺産整理業務サービス等紹介事業

地方公務員等に対し、信託銀行、銀行等と提携し、遺言信託、遺産整理業務、資産

承継信託を契約した場合に特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(2) 多目的ローン等紹介事業

地方公務員等に対し、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(3) 外貨宅配サービス紹介事業

銀行と提携し、主要な外国通貨や旅行小切手を、地方公務員等の自宅や勤務先に届ける外貨宅配サービスの紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(4) その他生活支援サービス紹介事業等

地方公務員、総務省職員並びにそれらの退職公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱い自動車保険等として保険料の割引が受けられるよう支援するなど、様々な福利厚生の実策を講じ、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。